同窓会だより

第 38 回（2025 年）
同窓会報告　文責・外所

昨年に続いて午後にコンサート開催

11 月 1 日（土）に、第 38 回花田養護学校同窓会が行われました。昨年に続いて花田養護学校体育館に参集しての同窓会、オンライン参加者も交えて、にぎやかな同窓会となりました。

同窓会総会の議事では、会計報告や来年度の予算案が、審議・承認されました。続く 20 歳のお祝いの後、近況報告の最初に 2023 年度卒業の小林幹太さんに日常生活の様子を紹介していただきました。同窓生の卒業後の生活の様子を詳しく知りたいという声を受けて、役員が考えた企画でしたが、いかがだったでしょうか。楽しく充実した２年目の大学生活を送っているという幹太さんの発表、とてもうれしく思いました。

そして午後は、昨年に続いてコンサートを企画。ヴァイオリニスト・野武大誠（のたけ ひろなり）さんとギタリスト・雨宮健三郎さんのユニット Analo-Gia（アナロギア）の演奏と軽妙なトークを存分に楽しむひと時となりました。特に低音弦が一本プラスされた５弦ヴァイオリン「クロノス」の重厚感あふれる音の響きは、とても新鮮でした。２年後には、節目の 40 回を迎える花田養護学校同窓会。節目にふさわしい内容を考えていきたいと思います。

二十歳、おめでとうございます

今回の同窓会には、今年度 20 歳になる対象学年の 2023 年度卒業生 17 名のうち、13 名の方が参加されました。一人一人から近況や今後の抱負などをお話いただき、お世話になった先生方からのお祝いのメッセージと記念品を上原会長から贈られました。そして会場とオンラインの参加者みんなで思い出の曲「ビリーブ」を歌い上げました。

※ 近況報告前の両角教頭先生からのご挨拶の終わりに、来年度より花田養護学校の校名が「花田支援学校」に変わること、校章の「養」の字も「支」となる見込みであること、報告させていただきました。校歌の歌詞は変更しません。午後のコンサートの最後にも歌った校歌はこれからも歌い継いでいきたいと思います。